

# みなさんからの**請願・陳情**はこうなりました

陳情名	陳情者	要旨	委員会の意見・結果	付託委員会	本会議採決結果
教科書採択改善のために、総合教育会議(設置)の準備に関する陳情について	東伯郡琴浦町笠津250教育を考える鳥取県民の会	4月から設置される「総合教育会議」において、首長が責任をもって指導力を発揮し、教育基本法の本旨を内容的・具体的に順守した教科書が採択される態勢が構築されるよう勧告してほしい。	地方教育行政法の改正で設置される「総合教育会議」においても、教科書採択の職務は教育委員会に置くことが想定されている。 現在でも教育基本法の本旨にのっとった教科書選定が行われており、政治的に勧告すべきではない。 全会一致で不採択。	教育民生	<b>不採択 全会一致</b>
中学校で使用する歴史・公民教科書の採択基準に関する陳情	会長 河合鎮徳	平成28年から使用される中学校歴史・公民教科書の採択に関し、採択理由を公表すること。 また、各教科書に共通する一定数の具体的事項について段階評価を付す定量評価が行われるようにしてほしい。	平成26年4月改正の教科書無償措置法により、当該教科書を採択した理由などを公表するように規定されている。 また、現在の採択方法で政治的中立が保たれており、陳情者の示すような定量評価を議会として示すべきではない。 全会一致で不採択。	教育民生	<b>不採択 全会一致</b>

「集团的自衛権関連法案を国会に提出しないよう求める請願書」「治安維持法犠牲者国家賠償法の制定を求める意見書提出の請願」「大山診療所の存続と固定医の配置を求める請願」は継続審査となりました。

## 施政方針



# 4本の柱を

# 最重点テーマに

町民参画により進めている総合計画「未来づくり10年プラン」の策定と、本町の特徴・個性を生かした地方創生、大山町版総合戦略を策定し、実践につなげる。  
豊富な資源・自然・文化・人材などを生かし、次世代につなぐ町づくりを推進する。

進し、産業振興・子育て・福祉・定住などへの支援と充実により、地域の活性化をはかる。  
そのための行動目標にアクション・チャレンジ大山町」を掲げ、4本の柱を定める。

### ① 少子化・定住対策アクション

人口減少を緩やかにするため「子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠から出産・子育て・教育まで切れ目のない支援体制を構築する。

### ② 産業アクション

「地域おこし協力隊」の活動を活発化し、大山ツーリズムの商品化を推進。また、人農地プラン事業などを活用し、担い手育成・集落営農を進める。

### ③ 健康対策アクション

保健課を健康対策課へと改め、全町民健康づくり運動と医療費低減への取り組みを強化する。

### ④ 町民参画アクション

大山未来会議による「未来づくり10年プラン」素案策定と、住民・民間行政が一体となった大山町版地方創生に取り組む。

これらの柱を最重点テーマに、若者が住み続けたい魅力ある、誇れる大山町をめざす。